KUMAGAYA

市報くまがや

5

2023.MAY

Vol.212



© 熊谷市

広がろう共助の輪

特集

広がり 交わる 『子ども食堂』の輪

～熊谷で芽吹く、「共助」のカタチ～

今、熊谷市では「子ども食堂」に関わる人たちの活動が、広がり、つながってきています。地域で助け合う「共助」の力を強くするために、一緒にできること考えてみませんか。

市が行う催しについて、手話通訳が必要な方は、各担当課にお問い合わせください。

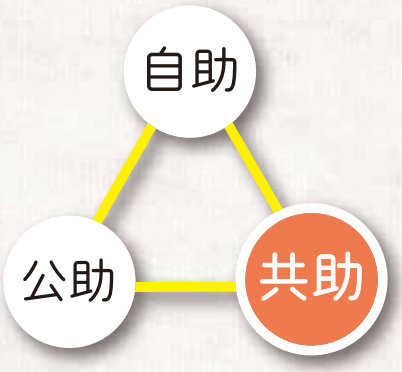




広げよう共助の輪
こども食堂

広がり 交わる 子ども食堂の輪

～熊谷で芽吹く、「共助」のカタチ～



今、熊谷市では「子ども食堂」に関わる人たちの輪が、少しずつ広がり、つながろうとしています。今回は、その輪の中心となり、行動を起こしている皆さんの思いをお伺いしてきました。

災害などの有事の際には、「自助（自分自身や家族で備える）」「共助（地域や身近な人が支え合う）」「公助（行政の役割）」が大切だといわれています。その中でこの子ども食堂の輪は、「共助」のつながりを作り、強くしていく道のりでもあるのではないでしょうか。

「共助」のカタチは様々です。まずは一人ひとりが、できることから始めてみませんか。

◆こども課　TEL内線 255

子ども食堂とは

子ども食堂とは、子どもやその保護者、地域住民に対し、無料、または低額で食事やあたたかな団らんを提供する場所です。NPO法人やボランティア団体、企業等、様々な団体が運営しています。

熊谷ないろ食堂

2018年から子ども食堂に関わり始めました。当時はまだ、熊谷でも世間でも、「子ども食堂」が一般的ではない頃です。最初は月に一度の食事提供でしたが、熊谷市でも需要は高く、すぐに100人規模に広がりました。現在では週3回、毎食170食から180食のお弁当を作り、支援が必要な家庭に提供しています。

私たちの活動は、ボランティアさんや、団体・企業様などの支援で成り立っています。「私たちにもできることはないですか」という多くのお声掛けは、個人・団体・企業に関係なく、まちの未来をつくる大切な思いです。

目に見えづらいですが、サポートが必要な子どもたちはたくさんいます。私は皆さんの「誰かを助けたい」という思いをつなぎながら、これからも活動の輪を広げていきたいと思います。



熊谷ないろ食堂
代表　山口純子（やまぐちじゅんこ）さん

日　時　毎週月・水・金曜日（平日）17時～19時
場　所　熊谷市石原　1028－8
料　金　中学生以下100円、高校生以上200円
　　大人のみ利用500円
その他　毎月フードパントリーを実施しています。
連絡先　048-577-8578

あい♥だいな～

あい♡だいな～は、貧困対策を理念に掲げるＮＰＯ法人あいだが、２０２０年から熊谷市内で始めた子ども食堂です。民間のキッチンカーと連携した移動式子ども食堂の形として市内各所で子ども食堂を開催しています。令和５年は市民協働「熊谷の力」として熊谷市とタッグを組んで実施することになりました。

それぞれの貧困問題はそれぞれの専門家にしか解決できないという考えのもと、せっかく食事を提供するのであれば、プロのものを食べてもらいたい、という思いでこの事業を始めました。この仕組みは「助ける側の人を増やす」「社会の循環を生む」という意味でもたくさんの共助の輪が広がってゆく活動です。

子ども食堂に来る人は、食事以外のことでも困っているため、専門家と適切な連携をとって解決していきたいです。また、困っていない人は、あい♡だいな～にきて、美味しい食事を摂ることが人助けになります。誰もが誰かの助けになれて、お腹いっぱい胸いっぱい。

子どもと妊婦さん無料です！
右記の予約サイトから
お申込みください。



ＮＰＯ法人あいだ
副代表　奥野大地さん

あいだいなー
予約サイト

熊谷希望子ども食堂

昔から人を助けたい、助け合いたいという気持ちを持っていました。そんな中、貧困を理由に、満足にごはんを食べられない、すくすくと育つことができていない子どもたちがいることを知り、日本への恩返しの意味も込めて、子ども食堂をはじめました。

「おいしい！ありがとう」という手紙やメールをもらうことや、子どもたちの笑顔を見ることで、また一生懸命お弁当を作ろうという気持ちになります。この助け合いの輪が、これからも広がっていくように、私も頑張ります。

日時　毎週金曜日　16時～19時
※事前予約制
場所　熊谷市弥生1-68-1階
料金　中学生以下無料
高校生以上200円
問合せ　090-8038-2440



熊谷希望子供食堂
運営会代表　金信子さん

多世代ふれあい食堂 HAPPY くまここ

２０１９年の立ち上げから月に一回開催し、食事を提供しながら、この場所に来てくれる一人ひとりのお悩みと向き合いながら交流できる活動を続けています。

日本の伝統食である和食や、味噌をはじめとする発酵食品などを使い、「地産地消」や「食育」の大切さを伝えるほか、来てくださる方に楽しんで頂けたらと、ミニイベントも開催しています。

子ども食堂は、誰でも気軽に足を運べて、困っていることがあれば相談できる場所です。ここでのご縁とつながりを大切にしながら、一人でも多くの方が笑顔になれるような活動を続けていきたいと思います。

日時　毎月第２土曜日　12時～13時
※事前予約制
場所　熊谷市上之３８５１-１（熊谷生協病院付属介護複合施設くまここ）
料金　未就学児無料、小中学生１００円
大人３００円
問合せ　０９０-２６７９-７５２９（小林）





多世代ふれあい食堂 HAPPY くまここ実行委員会
曽田さん（左）、岸本さん（右）

東京大学が主催するビジネスコンテスト「チャレンジオープンガバナンス２０２２」で、オープンガバナンス総合賞を受賞！

今回、立教大学の学生と共に「全国初！地域内の全小学校区での子ども食堂開催を実現」という提案を行い、オープンガバナンス総合賞をいただきました。（詳細は左記コードより）

「みんなで地域を支え合う」という形は、私たちのような民間企業だからこそ提案できるアイデアもありますが、産学官民が連携を図りながら、網の目のようにきめ細やかなセーフティーネットを作っていく必要があるのではないでしょうか。

私はこの「子ども食堂」を通して、熊谷がさらに豊かになること、そして隔たりのない連携を作りたいと思っています。

今こそスクマム！力を合わせて進んでいきましょう。



コンテスト提案代表者
加賀崎勝弘さん

「チャレンジオープンガバナンス２０２２」での提案内容

6/24　子ども食堂フォーラム開催予定　in八木橋



ありがとう、我が母校

～これからを生きるこれからの子どもたちのために～



令和５年３月に成田小学校と星宮小学校が閉校となり、４月から新たに成田星宮小学校が開校しました。

熊谷市では、1982 年をピークに児童数が減少し、令和４年度の星宮小学校では、国の学級編成基準に基づき４年生と５年生が複式学級となるなど、今後もこの傾向は続くことが見込まれています。

少人数学級では、先生などの目が届きやすいなどのメリットがある一方、集団の中での学び合いにより児童同士が切磋琢磨する環境が生まれにくい点などを考慮する必要もあります。

これからの社会を生きていく子どもたちのためには、どのような教育環境が一番よいのか、成田小学校と星宮小学校の地域の皆さんや保護者の方々との意見交換会、アンケートなどを通じてご意見を伺ってきました。その結果、よりよい教育環境を創りだすことを目的に、学校の統合を進めていく必要があると判断し、これまでいろいろな準備を重ねてきました。

そして、令和５年４月、「成田星宮小学校」が開校となりました。学校は地域とともに歩み、伝統と歴史が刻まれていきます。今月号では、閉校となった２校と、新たに開校となった成田星宮小学校を紹介します。

◆教育総務課　内線 517

ありがとう、成田小学校・星宮小学校

成田小学校

閉校時児童数　424 人



明治７年、泰蔵院に上之村学校として開校しました。明治１９年に現在地に移転、昭和２２年に成田小学校と改称しました。

３月 16 日の閉校式

成田小学校の思い出を児童が語った後、６年生が「旅立ちの日に」を合唱し、きれいな歌声が会場を包み込みました。

最後に、新井校長から小林市長に校旗が返納された後、小林市長からは同校の校歌や沿革が刻まれた記念プレートが新井校長に手渡されました。





星宮小学校

閉校時児童数　51 人



明治５年、梅岩院に池上学校として開校しました。昭和２２年に星宮村立星宮小学校と改称し、昭和３０年に池上・下川上地区が行田市から熊谷市に編入しました。

３月 18 日の閉校式

星宮小学校の思い出紹介や歴史を振り返るDVD が上映された後、児童による元気いっぱいのハカ※が披露され、会場が盛り上がりました。

最後に、秋元校長から小林市長に校旗が返納された後、小林市長からは同校の校歌や教育目標が刻まれた記念プレートが秋元校長に手渡されました。

※ニュージーランドのマオリ族の民族舞踊。













これからここで学びます！成田星宮小学校

成田小学校と星宮小学校は令和５年４月に統合し、成田小学校の位置に新校「成田星宮小学校」が開校しました。

統合までの道のり

令和２年４月に保護者、地域の代表者、学校、教育委員会から構成された「成田小学校・星宮小学校統合準備委員会」を設置し、統合に向けた準備を進めてきました。

統合準備委員会では、校名、校歌、校章などの案を広く募集し、協議・検討しました。また、児童が安全に登下校できるようにスクールバスの運行内容などを話し合い、そのほかにも体育着や通学帽などの学用品、PTA 組織や学校生活の決まりごとなど、多岐にわたり協議してきました。

スクールバスで通学します

旧星宮小学校区の児童は、スクールバスでの通学となりますので、星宮地域内を運行する際はご理解とご協力をお願いします。



乗降把握システム



スクールバス

Q バス通学の安全面は大丈夫なの？

スクールバスの降り忘れ防止や安全対策のため、乗降把握システムを導入します。

このシステムでは、各児童に配布した IC カードをバス出入口に設置しているカードリーダーにタッチすることでバス運転手が乗降確認をすることができ、降り忘れを防止します。

また、保護者も児童の乗降確認や走行中のバスの位置を確認できます。

なお、欠席連絡は、学校と保護者間での連絡アプリを導入し、活用します。

Q スクールバス、昼間は運行しないの？

登校と下校の間の空き時間には、スクールバスを活用して地域循環バスを運行します。

このバスでは成田地域及び星宮地域を運行することで、公共交通の充実を図ります。
“地域の足”としてご活用ください。

詳しくは右記コードからご覧になれます。

文化庁「100年フード」に妻沼のいなり寿司が認定！

100年フード宣言

文化庁は３月３日、地域に根付く食文化をＰＲする「100年フード」に、八戸せんべい汁（青森県）や横手やきそば（秋田県）など37府県の70件を認定したと発表しました。地域の伝統的料理や名産食などを認定する制度で、昨年は熊谷銘菓の五家宝が認定されたことは記憶に新しいところです。

妻沼のいなり寿司の歴史

江戸時代中期、18世紀を発祥とする妻沼地域の名物「いなり寿司」は、しょうゆと砂糖で煮込んだ油揚げに酢飯を詰めた細長い俵の形で、他の地域のものよりも長いという特徴があります。

江戸時代の資料を確認すると、当時流行していた「いなり寿司」は現在の一般的な形状よりも大きかったと推定されますが、その後、業界組合の規定により全国的に縮小することになりました。また、関西では三角形の形状が流行しました。これに対して妻沼では、老舗同士が協力し、古くから伝わる寿司の長さのまま作られ続け、当時のいなり寿司の文化が引き継がれたと考えられます。重みのある郷土の味をお楽しみください。



参考：「稲荷ずし縁起」「埼玉県熊谷市『妻沼のいなり寿司』の伝統と文化的価値」

◆江南文化財センター
TEL 048-536-5062

●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

「水道水　安心・安全　これからも」6月1日～7日は水道週間です。◆経営課（水道庁舎）TEL 048-520-4132

太陽生命ウィメンズセブンズシリーズが開幕します！



女子７人制ラグビーの「太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ2023」が５月に開幕し、年間で４大会が開催されます。

今シーズンは、第１戦熊谷大会が熊谷ラグビー場で行われます。熊谷市を本拠地として活動する女子ラグビーチームの「アルカス熊谷」が出場しますので、ぜひ会場で熱い応援をお願いします。

太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ2023
第１戦 熊谷大会

とき　５月20日（土）・21日（日）
ところ　熊谷ラグビー場
Aグラウンド
※詳しくは、右記コードからご確認ください。

日本ラグビーフットボール協会

◆スポーツタウン推進課　TEL 内線341、345

埼玉ワイルドナイツ 応援バスツアー に参加しませんか？

昨シーズン、好評だった「埼玉ワイルドナイツ応援バスツアー」を今年度も実施します。

対象試合　NTTジャパンラグビーリーグワン2022-23プレーオフトーナメント準決勝・決勝
※埼玉ワイルドナイツが進出した試合が対象です。
詳しくは、市ホームページをご覧ください。

◆スポーツタウン推進課　TEL 内線341、345



無料シャトルバス で行く " 小さないい旅 "

（一社）熊谷市観光協会では、能護寺や妻沼聖天山など市内の名所を巡る無料シャトルバスを運行します。

運行日　６月17日（土）・18日（日）

※施設によっては、拝観料が掛かる場所もあります。詳しくは、下記ホームページをご覧いただくか、下記へお問い合わせください。

◆（一社）熊谷市観光協会　TEL 048-594-6677





熊谷市観光協会ホームページ

熊谷市表彰条例に基づく表彰

4月15日、大里生涯学習センター「あすねっと」で熊谷市表彰式を挙行し、本市の文化の興隆、福祉の増進、産業の発展および自治の振興に顕著な功績のあった次の方を表彰しました。

◆秘書課　TEL 内線 204



文化功労表彰　渡辺是仁（わたなべよしひと）氏（87歳　別府在住）

渡辺是仁氏は、昭和47年に熊谷市美術展書の部審査員に就任して以来、熊谷市書道展審査員、熊谷市勤労者文化展の審査員を務めるとともに、公民館および直実市民大学において、長年にわたり書を指導し、本市の芸術文化の振興に大きく貢献されました。

氏は、書家としても、その高い実力により多くの実績を収め、熊谷市美術展書の部、県北書道展、埼玉書道展などで、数多く賞を受賞されました。

また、平成23年には熊谷市文化連合会長に就任し、同時に、熊谷市文化連合、大里文化団体連絡会、妻沼文化連合および江南文化団体連合会の合併協議会委員長として指導力を発揮し、平成27年に合併を成し遂げました。

さらに、熊谷市教育委員会発行の「文芸熊谷」では、創刊号から編集に携わられるとともに、平成22年には熊谷市社会教育委員会議委員、平成23年には公益財団法人熊谷市文化振興財団理事を歴任されるなど、多面的に本市の芸術文化の発展に寄与されました。



福祉功労表彰　寺田治子（てらだはるこ）氏（75歳　中央在住）

寺田治子氏は、平成元年に熊谷市民生委員・児童委員に就任して以来、長年にわたり、常に社会福祉の精神をもって、真摯な姿勢で職務に精励し、地域社会の福祉の増進に大きく貢献されました。

日頃から地域の実情を把握するための調査訪問活動に献身的な努力を傾けられるなど、氏の献身的な活動と温厚篤実な人柄は、民生委員・児童委員から厚い信任を得て、平成22年には熊谷市民生委員児童委員協議会副会長、平成28年には同協議会会長に就任し、持ち前の高いリーダーシップにより、会の円滑な運営と、会員の資質の向上を図るとともに、関係機関との連携を強化し、本市の福祉行政の推進に寄与されています。

さらに、平成29年には埼玉県民生委員・児童委員協議会理事、平成30年には同協議会副会長、令和5年1月には同協議会会長に就任し、豊富な経験と卓越した識見により、本市のみならず、広く県下の民生委員・児童委員活動の推進に尽力されています。



産業功労表彰　栗原良太（くりばらりょうた）氏（68歳　本石在住）

栗原良太氏は、平成13年に熊谷商工会議所議員に就任して以来、長年にわたり、優れた行動力と卓越した統率力により、地域経済の振興と商工業の発展に大きく貢献されました。

氏の優れた識見はもとより、温厚で誠実な人柄は厚い信頼を得て、平成25年には同所副会頭に就任し、地元商店街と商工会議所との調整役として、地域商店街の活性化に資する事業を積極的に推進するとともに、同会議所の業務効率化に尽力されています。

また、同所小売商業部会長として、市内商工業者の活性化にも尽力され、特に、中小零細店舗の販売促進や集客力の向上を図るための事業を積極的に展開するなど、市内商工業の振興に貢献されました。

さらに、熊谷市公共下水道事業運営審議会委員、熊谷市情報公開・個人情報保護審議会委員等を歴任されるなど、経済分野のみならず、住民福祉の向上のため広範にわたり献身的に活動され、市政発展に多大な貢献をされました。



自治功労表彰　松岡兵衛（まつおかひょうえ）氏（78歳　大塚在住）

松岡兵衛氏は、平成11年、地域住民の厚い信望を得て、熊谷市議会議員に初当選され、以来5期20年の長きにわたり、熊谷市議会議員として地方自治の振興のため献身的な努力と情熱を傾け、本市の発展に大きく貢献されました。

この間、都市建設常任委員会委員長、議会運営委員会委員長等の要職を歴任し、豊富な経験と卓越した識見を遺憾なく発揮され、多くの課題解決に力を注がれました。

こうした氏の優れた政治手腕と温厚篤実で公平誠実な人柄が多くの信頼を得て、平成21年に熊谷市議会議長に就任され、在任中は、優れた指導力で議会内の意見を取りまとめ、効率的かつ円滑な議会運営に尽力されました。

また、熊谷市監査委員、熊谷市農業委員会委員等として、広範にわたり活動され、市政および広域行政の充実と発展に寄与されるとともに、熊谷市総合振興計画審議会委員を務め、熊谷市のまちづくりの根幹ともいえる、「熊谷市総合振興計画」の策定とその推進に尽力されました。

●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

サバイバー茶話会　とき　5月11日(木)10時30分～14時30分　ところ　市民活動支援センター　※費用無料、申込み不要　◆NPO法人くまがやピンクリボンの会　TEL 080-8908-2108

新型コロナウイルス関連情報をお知らせします

マスク着用は個人の判断が基本となりました

本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、ご配慮をお願いします。ただし、以下の場合、国からマスク着用が推奨されています。

○受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問するとき
○通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗車するとき
○高齢の方、基礎疾患がある方、妊娠中の方など重症化リスクの高い方が感染拡大時に混雑した場所に行くとき



※事業者の判断でマスク着用を求められたり、従業員がマスクを着用している場合があります。

ワクチン接種（令和5年春開始接種）

市内接種実施医療機関または集団接種会場で、オミクロン株対応2価ワクチンの接種を行います。

実施期間　5月8日（月）～8月

対象　初回（1・2回目）接種を完了し、最終接種から3か月以上経過した次の方
①65歳以上の方、②基礎疾患を有する方など、
③医療機関や高齢者施設などの従事者の方



接種券の発送　5月上旬からオミクロン株対応ワクチンを1回接種した65歳以上の方へ、接種が早い方から順に発送します。※②③に該当の方は、接種券の発行に申請が必要

接種券申請および予約方法
右記コードからアクセスして申請または電話で下記へ。

熊谷市ワクチン接種情報サイト

◆熊谷市ワクチン接種
コールセンター　TEL 048-578-5097
（日曜日、祝日を除く 8:30 ～ 17:15）
聴覚障がいの方向け　FAX 048-522-3869

第71回 熊谷花火大会　花火の提供者 になりませんか？

とき　8月12日（土）19:00～21:00（荒天の場合、13日（日）・19日（土）・20日（日）の順に延期します）

申込み　6月5日（月）までに申込書と花火代金を添えて下記へ。

※応募状況により、打ち上げ前の放送方法を変更する場合があります。

◆（一社）熊谷市観光協会　TEL 048-594-6677

※今年は有料観覧席の1次販売を兼ねて、クラウドファンディングを行う予定です。詳しくは、下記コードからご確認ください。

熊谷市観光協会ホームページ



種　類		価　格	内　容
メッセージ花火	7号玉	30,000円	メッセージをプログラム冊子に掲載し、打ち上げ前に放送します。 ※応募者多数の場合は、抽選となります。
	10号玉	60,000円	
	スターマイン	300,000円～	
企業広告花火	10号玉	60,000円	企業広告をプログラム冊子に掲載し、宣伝文を打ち上げ前に放送します。
	スターマイン	300,000円～	
	大スターマイン	500,000円～	
	ワイドスターマイン	800,000円～	
	スクマム！ワイドスターマイン	50,000円/1口	

見守り、支え、地域をつなぐ 民生委員・児童委員

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱され、地域福祉の向上のために活動するボランティアで、それぞれの担当区域で活動しています。



どんな活動をしているの？

地域に暮らす身近な相談相手として、医療や介護、子育ての不安など様々な相談に応じます。そして、その課題が解決できるよう、行政機関を始め、必要な支援への「つなぎ役」になります。

どんな相談ができるの？

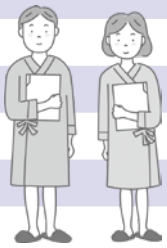
○子育ての身近な相談相手が欲しい
○高齢になり、一人暮らしが心細い
○各種福祉サービスについて
※民生委員・児童委員には守秘義務がありますので、安心してご相談ください。
※お住まいの民生委員・児童委員が分からないときは、下記または各行政センター福祉担当係へお問い合わせください。

◆福祉総務課　TEL 内線 509

熊谷市国保・後期高齢者医療制度 人間ドック・脳ドック 助成制度

人間ドック助成指定医療機関

	医療機関名	電話番号
市内	あいざわクリニック	048-520-1730
	かくたクリニック	048-501-0771
	籠原病院	048-532-6747
	くぼじまクリニック	048-533-7511
	熊谷外科病院	048-521-4115
	熊谷生協病院	048-524-3841
	熊谷総合病院	048-521-0065
	埼玉慈恵病院	048-521-0321
	しぶや医院	048-522-7022
	清水内科	048-526-1530
	たがやクリニック	048-522-4480
	千島内科クリニック	048-530-6446
	ティーエムクリニック	048-533-8836
	藤間病院総合健診システム	048-524-0146
	平田クリニック	048-520-2255
	松井医院	048-522-1680
	ゆうあい内科・脳神経クリニック	048-522-8880
	吉田医院	048-521-1083
市外・県外	岩崎医院（深谷市）	048-572-8181
	小川赤十字病院（小川町）	0493-72-2333
	埼玉成恵会病院（東松山市）	0493-23-1221
	東松山医師会病院健診センター（東松山市）	0493-25-0232
	東松山市立市民病院（東松山市）	0493-24-6111
	深谷寄居医師会メディカルセンター（深谷市）	048-572-2411
	堀江病院（群馬県太田市）	0276-38-5110



対象　満 30 歳以上（申請当日）の熊谷市国保被保険者または後期高齢者医療制度の加入者
助成額　人間ドック・脳ドックのいずれかを 1 年度 1 回 3 万円（3 万円に満たないときはその額）
申請方法　①左表・下表の指定医療機関に検診日を直接予約します。②印鑑（朱肉使用のもの）・保険証を持参し、下記、各行政センター市民担当係、さくらめいと出張所に**受検前に申請し**、決定通知書を受け取ります。
※さくらめいと出張所では申請の取次ぎのみ行います
※当日、予約した指定医療機関に②の決定通知書を提出すると、検査料から助成額を差し引いた金額で受検できます。
※人間ドックの助成を選択した方は、特定健診または長寿健診の検査は受けられません。
◆保険年金課　TEL 内線 360（国保）、302（後期）

脳ドック助成指定医療機関

	医療機関名	電話番号
市内	籠原病院	048-532-6747
	関東脳神経外科病院	048-521-3133
	熊谷外科病院	048-521-4115
	熊谷総合病院	048-521-0065
	埼玉慈恵病院	048-521-0321
	埼玉県立循環器・呼吸器病センター	048-536-9900
	中央脳神経外科	048-529-2525
	西田クリニック	048-525-2100
	まつだ整形外科クリニック	048-567-0753
	ゆうあい内科・脳神経クリニック	048-522-8880
市外	石井クリニック（行田市）	048-555-3519
	いしばし脳神経内科クリニック（深谷市）	048-598-7878
	磯部クリニック（深谷市）	048-575-1131
	小川赤十字病院（小川町）	0493-72-2333
	小暮医院（深谷市）	048-587-1262
	埼玉成恵会病院（東松山市）	0493-23-1221
	東松山市立市民病院（東松山市）	0493-24-6111
	深谷寄居医師会メディカルセンター（深谷市）	048-572-2411

6月1日（木）は「人権擁護委員の日」です。一人で悩まず相談を。◆全国共通人権相談ダイヤル TEL 0570-003-110

●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

5月の献血　とき　5月29日(月)10時～11時45分、13時～16時　ところ　市役所本庁舎　◆健康づくり課　TEL 048-528-0601

敬老会には補助金があります

市では、各地区の敬老会主催者（自治会・公民館・地区社会福祉協議会・施設など）に、敬老会実施に要した費用の一部を補助します。

補助金の対象者　9月1日現在、市内に住所を有する75歳以上の方（令和6年3月31日までに満75歳以上になる方）

対象者名簿の公開

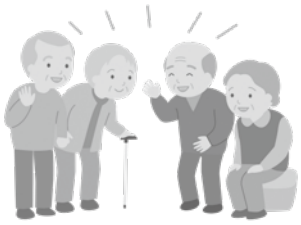
市では、昭和24年4月1日以前に生まれた方の住所・氏名・生年月日・年齢が記載された「敬老会補助金対象者名簿（主催者閲覧用）」を、主催者から申請があった場合、適正に公開しています。

名簿への掲載を希望しない方は、申出が必要です

申出方法　長寿いきがい課（本庁舎1階）と各行政センター福祉担当係の窓口にある申出書に必要事項を明記し、5月16日（火）～30日（火）に長寿いきがい課または各行政センター福祉担当係へ提出（土・日曜日を除く8:30～17:15）

※名簿に掲載しない場合でも、敬老会の招待状と記念品送付の有無は、主催者の判断で行っています。

◆長寿いきがい課
TEL 内線290



頭と体の体操教室（一般介護予防事業）に参加しませんか？

対象　65歳以上の市民の方（介護度の有無に関係なく、どの会場にも参加可）

内容　認知症予防と筋力向上の体操、口腔と栄養に関する教室を、6月から各会場で開催します。

持ち物　介護保険被保険者証

申込み　1回ごとに、下表の申込先に必要な持ち物をご確認の上、参加希望日の1週間前までにお申し込みください。

◆長寿いきがい課　TEL 内線217



会　場	と　き	定　員	費　用	申込先
しあわせの里（原井169）	第2・4水曜日14:00～	15人	300円	048-589-2328
永寿苑（西別府1599-5）	第2・4火曜日10:00～	30人	500円	048-533-2022
玉の緒（大塚179-2）	第1・3金曜日10:30～	15人	200円	048-527-3555
ぬくもり（石原510）	第2・4金曜日13:30～	10人	300円	048-598-5755
埼玉慈恵病院（石原3-208）	第1・3水曜日13:00～	10人	330円	048-521-0321
クイーンズビラ（太井1777-1）	第2・4日曜日10:00～	10人	100円	048-523-8855
熊谷ホーム 地域交流スペース（新堀1140）	第2・4木曜日10:00～	10人	300円	048-532-6910
いずみ熊谷（平戸212-1）	第2・4金曜日14:00～	10人	100円	048-598-5470
はなぶさ苑中央地域交流サロン（箱田5-11-1）	第2・4水曜日10:00～	24人	300円	048-533-0003（はなぶさ苑サービス推進センター）
はなぶさ苑妻沼地域交流サロン（弥藤吾281-2）	第2・4火曜日10:00～	24人	300円	
はなぶさ苑足湯処仲町（仲町1）	第2・4火曜日13:30～	14人	300円	

あなたの 空き家、今後のことは考えていますか？

近年、人口減少や高齢化に伴い、適切に管理されず放置された空き家の増加が全国的な社会問題になっています。住まなくなっても空き家を適切に維持管理していただくため、所有者を支援する取組をご紹介します。

◆安心安全課　TEL 内線 332

空き家を売りたい・貸したいとき

「空き家バンク」をご利用ください。「空き家バンク」は、空き家の売却または賃貸希望の所有者から提供のあった物件情報を、購入・賃貸を希望する方へ情報を公開する制度です。利活用可能な物件をお持ちの方は、登録をご検討ください。

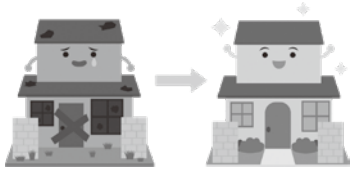
※登録は無料ですが、不動産事業者の仲介により売買や賃貸が成立したときは、仲介手数料の負担が発生します。

市ホームページ

空き家を地域活性化施設に活用したいとき

「熊谷市空き家利活用（地域活性化リフォーム等）補助金」をご利用ください。空き家を地域交流施設や子育て支援施設など地域活性化施設に10年間活用するために要する改修工事費用の一部を補助（上限200万円）します。

※申請前に事前相談が必要になります。



自分では空き家の管理が難しいとき

「空き家の持ち主応援隊」をご利用ください。県では、空き家の管理を手掛ける不動産事業者を登録する制度「空き家の持ち主応援隊」を行っています。空き家の管理、売却、賃貸、解体などをお気軽に相談・依頼できる地域の業者を検索できます。

県ホームページ

庭木の剪定（せんてい）、除草が難しいとき

市と協定を締結している熊谷市造園業協力会では、樹木の手入れ、伐採、枝下ろし、除草などを行っています。

（費用は有料です）

◆熊谷市造園業協力会
（久保造園土木）
TEL 048-523-2243



空き家の傷みが激しくて解体したいとき

「熊谷市空き家等除却補助金」をご利用ください。周辺の生活環境に悪影響を及ぼしている危険な空き家の除却を推進するため、所有者などが空き家を除却・解体する場合、工事費用の一部を補助します。



補助対象　老朽化し、周囲に悪影響を及ぼすおそれのある空き家（不良住宅）

対象者　補助対象住宅の所有者、相続人など

対象工事　市内事業者が除却・解体する工事

補助額　次のいずれか低い額（上限30万円）

①除却に要した費用の4/5（消費税を除いた額）

②延床面積×20,000円（1平方メートル当たり）

申請方法　申請書類を添付して、6月1日（木）～11月30日（木）に安心安全課（本庁舎4階）へ直接提出

※申請前に事前相談（5月15日（月）から開始）が必要になります。まずは、事前相談をお申し込みください。なお、申請前に解体工事に着手している場合は、補助対象になりません。必ず着工前に申請してください。

※受付期間中でも、予算額に達した場合は、受付を終了します。

空き家でお悩みの方は各種相談先へご相談ください



売却・賃貸、解体、登記・法律相談、リフォームなどの専門的な内容は、関係団体へ相談してみましょう。

※詳しくは、右記コードからご確認いただくか、下記へご相談ください。

県ホームページ

県内の相談先一覧

◆安心安全課　TEL 内線 332

星川夜市～ナイトバザール～　とき　5月13日（土）17時～21時（雨天中止）　ところ　星川通りの一部　◆星川夜市実行委員会（木村）　TEL 080-5458-0952